

(記載例) 建築確認申請書 第二号様式(第四面) 建築物別概要

(第四面)

建築物別概要

【1. 番号】

【2. 用途】 (区分)
(区分)

(略)

【8. 建築設備の種類】 昇降機、電気、ガス、給排水衛生、非常用照明、避雷針、屋内消火栓、連結送水管、自動火災報知、誘導灯、消火器、換気設備

(略)

【8. 建築設備の種類】

(居室毎の機械換気設備)

室名	床面積 ㎡	平均天井 高 h	気積 m ³	換気種別	給気機による給気量(A) m ³ /h	排気機による排気量(B) m ³ /h	換気回数 n
1F居間	24.30	2.50	60.75	給気機及び排気機	40.00		
1F台所	8.28	2.50	20.70		20.00		
1F和室	17.04	2.50	42.60		30.00		
1F廊下	19.87	2.50	49.68			80.00	
2F洋室1	10.00	2.40	24.00		20.00		
2F洋室2	10.00	2.40	24.00		20.00		
2F主寝室	14.91	2.40	35.78		30.00		
2F廊下	14.90	2.40	35.76			70.00	
合計			293.27			160.00	150.00

(天井裏等への措置)

室名 天井裏等	1F居間	1F台所	1F和室	1F廊下	2F洋室1	2F洋室2	2F主寝室	2F廊下
2F小屋裏	—————				F☆☆☆			
1F天井裏 (2F床裏)	F☆☆☆				—————			
1F床裏	F☆☆☆				—————			
外壁	F☆☆☆				F☆☆☆			
間仕切壁1	F☆☆☆				F☆☆☆			
間仕切壁2	F☆☆☆				F☆☆☆			
収納			F☆☆☆		F☆☆☆	F☆☆☆		

(注) 上記式は、1階及び2階の各室に給気機を設け、1階及び2階の廊下に排気機を設けて、建築物全体の換気計画を一体的に計画した場合の記入例である。独立した複数のエリア毎に換気計画をする場合には、それぞれのエリア毎に分けて気積、換気種別、給気量、排気量、天井裏等の措置、換気回数を記入し、全エリアについて明示する必要がある。

建築確認申請書 第二号様式(第四面) 建築物別概要

(第四面)

建築物別概要

【1. 番号】

【2. 用途】 (区分)
 (区分)

(略)

【8. 建築設備の種類】

(略)

【8. 建築設備の種類】

(居室毎の機械換気設備)

室名	床面積 m ²	平均天井 高 h	気積 m ³	換気種別	給気機に よる給気	排気機に よる排気	換気回数 n
合 計							

(天井裏等への措置)

室名 天井裏等							

(注) 上記式は、1階及び2階の各室に給気機を設け、1階及び2階の廊下に排気機を設けて、建築物全体の換気計画を一体的に計画した場合の記入例である。独立した複数のエリア毎に換気計画をする場合には、それぞれのエリア毎に分けて気積、換気種別、給気量、排気量、天井裏等の措置、換気回数を記入し、全エリアについて明示する必要がある。